こんにちはおクルマ相談窓口のアイエスオート伊藤です。

先日ある金融機関の方とお話をして気づいたことを記事にしたいと思いました。

今年から当店の担当となり初めてお会いしたのですが３０歳代くらいの男性の行員さんです。

その方は僕のことを少し知っていたのか本当はコンサル料金を払う内容ですかと一言付け加えて幾つかの質問をされました。

最近の中古車はどうですか？

値段が上がっているみたいですがどのくらいですか？

最近は新車の納期もかなり長いものもあり中には何年もかかる車種もあるそうですが、僕もそろそろ買い替えを考えていて車種は何にしようかと考えています。

知り合いにトヨタ系列の会社で働いている方がいて、どのメーカーでも新型モデルは故障が多いためクルマの製造現場では少しづつ部品の改良をしているそうなのでどのタイミングでどんな車種を選ぶかが重要ですよね。

と話されました。

彼に今乗っている車種は何ですか？

と尋ねたら「ランドクルーザープラド」でした。

この「ランドクルーザープラド」は新車で買って何年か乗っても価格が下がりにくい車種で下取り価格がとても高いのです。

この様に将来の下取り価格やクルマの価値を考慮することを「リセールバリュー」と言います。

今回は購入時に選ぶ車種によってクルマの価格がどれだけ差が出るか、このリセールバリューについて書きたいと思います。

ヨタ車種ではありませんが中にはそうでない車種もあります。

冒頭に紹介した「ランドクルーザープラド」がそのリセールが良い車種の一つです。

そのリセールが高い理由は、海外需要にあります。

以前もこのアイエスオート通信で紹介したことがありますが日本のクルマは海外でとても人気があります。

特にアフリカや東南アジアなどの国でトヨタ車は故障が少ないことが理由です。

海外重要の高いもう一つの理由はマレーシアなど日本と同じ左側走行の国に人気がある車種となりますがその一つとしてアルファードがあります。

マレーシア国内でもトヨタ車の製造販売をしていますがアルファードは取り扱っていません、そのため日本からの輸入車のみ販売されています。

値段が下がりにくい車種とは？

アイエスオート通信のバックナンバーが見れます

アイエスオート通信のバックナンバーが下記のQRコードから見ることが出来ます。

マレーシアでも大人気のアルファード

と言ってもマレーシアでは輸入車には高い関税が掛けられていますので現地では２倍以上の価格になると思いますが富裕層の方にとても人気があるようです

そのような理由があり海外需要に当てはまる車種は中古車として何年か乗っていても下取り価格が下がりにくくなっています。ちなみにアルファードの一部グレードでは新車から一年経ったぐらいではほとんど買取価格が下がらないこともあります。しかし海外需要は政治情勢によって突然事情が変わり価格が激変することがありますので気を付けてください。

その他にも納期に数か月や数年かかる現行車種や新車販売時に台数限定がある人気車種などでもリセールが高いです。

以前、サントリーウイスキー山崎がプレミアがついて何十万円にもなることがあると聞いたことがありますがクルマの場合も新車価格よりも高くなる中古車も多く存在しますのでそのような車種には投資目的のブローカーもいます。

更に裏を返せばリセールの良い車種では、盗難被害も多く事故車や水没車も増えてきます。

高年式の高級車になればなるほど価値がありますので修理しても高く値段がつくのです。

値段が下がる国産車は？

次に国産車のなかで大きく価格が下落するのはどんな車種だとおもいますか？

それは「レクサス」です。

リセールが良い車種が多いのがトヨタ車なのに何故でしょうか？

先日もレクサス買取のご相談をいただきました。

この方は５年前に新車で購入したレクサスＲＸの最も高いグレードでエアーロパーツやオプションをつけて総額で１０００万円のクルマです。

何台も所有されている方は別のクルマで普段を使っていてレクサスはその後、新型コロナウイルスの影響で更に運転する機会が減り、数か月に一度か二度にしか乗らないためバッテリーが上がってしまうこともありました。

そこで新車から５年経ち今売ったら幾らになるかのご相談が先日ありました。

ちなみに現在は４５０万円ほどです。

一年間で１００万円ほど価値が下がっています。

このレクサスＲＸも来年の10月にフルモデルチェンジをする予定なので１年後には更に価値が下がる可能性が高くなります。

年間１００万円以上価値が下がるレクサスRX

３年で新車価格の３分の１!!

私は以前にあるお客様へ新車価格が１５００万円のレクサスＬＳの３年落ち３万キロの中古車を販売したことがあります。

このレクサスＬＳは大阪にあるトヨタ系列のオートオークションで仕入れましたが丁度フルモデルチェンジ後の中古車で全所有者は法人名義でした。

恐らく新型が出たので売却したと思われますが当時の販売価格は６００万円でした。

私が仕入れるまでにオートオークションの出品業者や買取業者がいますので陸送費や車検や整備をして販売しますとその値段となりましたが

レクサスはモデルチェンジで大きく下落する

このクルマの下取価格は恐らく５００万円位だと思います。

とすると消費者の立場としては３年間で１０００万円も価値が下がったことになります。

なんと一年間で３００万円以上です。

レクサスはリセールバリューが高い車種として人気がありますがあくまでも現行モデルの場合に限ります。

このようにレクサスはフルモデルチェンジをすると大きく下落する傾向があります。

新車価格が高額となるためその差はとても大きくなります。

いかがでしょうか？

クルマは日常の生活手段であり消耗品ですが、一部の考えでは資産でもあります。

今回の事例のように車種によって価値が下がらないものと大きく下がるものとあります。

それも考慮したクルマ選びが損をしないカーライフをお勧めします。

また私が相談に乗らせていただく方の中には買い替えのたびにクルマのグレードが上がっていく方がいます。

中には交通事故をしてクルマの価値が下がり損をするより前より車種がグレードアップする方もいます。

その秘密は将来のリセールバリューを検討する―カーライフプランシート―にあります。

アイエスオート会員限定で作成しますのでお得に賢くカーライフを過ごすためにも是非ご相談ください。

アイエスオート会員

２年間たった５，５００円相談出来る!!

無料小冊子進呈
『素人でも解る 事故車の見極め方』
実は、あなたの中古車は事故車かもしれない。業界が考える事故車は、全く違う。もしかしたら、あなたの中古車も事故車かもしれません。でも安心してください。この冊子を読めば、あなたにも事故車の見極めができます。先着100名のみとさせていただきます。
◎ご希望の方は、「小冊子ください」と今すぐお電話を!!
(有)アイエス・オート
0120-668-999
伊藤まで
＼HPはこちら／

お車相談窓口／伊藤智司
有限会社アイエスオート 代表取締役
AIS認定車両状態表示士・JAAI認定車両状態確認検査員
IFUA認定中古車鑑定士
岐阜県中古自動車販売協会連合会 理事